

Easee、Eaton、GAROの3社を最初のライセンサーとするAvanciのEV充電器プログラムがスタート

- 新プログラムには、4G、3G、2Gのセルラー技術をライセンスする40以上のライセンサーが参加
- セルラー接続式EV充電器の設置台数は年平均40%の割合で増加する予想であり、2030年までに8000万台以上が新たに設置される見込み

2023年12月5日 アイルランド、ダブリン -

共同ライセンシング・ソリューションの独立系グローバルリーダーであるAvanciは、本日、セルラー接続式スマート電気自動車（EV）充電器の新たなライセンスプログラムを開始。Easee、Eaton、GAROの3社が最初のライセンサーとなりました。

Avanciの創業者兼CEOであるカシム・アルファラヒ（Kasim Alfalahi）は、次のように述べています。「当社がコネクテッドカー・ライセンスのワンストップ型マーケットプレイスを構築してきた経験を活かし、モノのインターネットのための新しいプログラムであるAvanci EV Chargerを立ち上げることを誇りに思う。

Avanciが提供するの、世界中の企業および研究機関で働く何千人もの開発者の仕事をよりシンプルかつ効率的に共有するためのアプローチだ」

スマートEV充電器は、インターネット接続を利用して電気自動車の充電をより効率的かつ便利に行えるようにするだけでなく、EVをより大きなエネルギー・エコシステムに統合する取り組みをサポートしながらサステナブルな充電を実現するという重要な役割を担っています。

セルラー接続式EV充電器の設置台数が年平均約40%の割合で増加すると予想され、2030年までに8000万台以上の設置が見込まれる中、Avanciは、必須技術の共有とEV充電インフラ整備の効率化に貢献しています。

Easee社のCEOであるエリック・ファーレヴァーグ（Erik Færevåg）は、次のように述べています。「Avanciがコネクテッド充電器のライセンス供与を効率化してくれたおかげで、当社は顧客のための価値向上に集中できている」

GARO E-mobilityのCEOであるニコラス・ロニン（Niklas Rönnäng）は、次のように言い添えました。「Avanciとのパートナーシップにより、コネクテッド充電器のライセンスを効率的に管理できるようになった。このことは、お客様と当社の双方にプラスとなっている。電気自動車の充電の革新的なソリューションを市場に提供することに、当社が引き続き尽力できるからだ」

Avanci EV充電器プログラムは、スマートEV充電器メーカーにコネクテッド製品のための単一ライセンスという効率的な選択肢を提供するもので、現在プログラムに参加している43のライセンサーと、今後参加するライセンサーの4G、3G、2Gの必須セルラー特許をカバーしています。

このプログラムでは、個々の家庭用充電器から公共充電用のマルチアウトレットシステムに至るさまざまなセルラー接続式EV充電器を対象に、各充電器の耐用年数に応じた一括払いの適正な公示料金でライセンスを供与します。

AvanciのIoTライセンス担当バイスプレジデントであるマリアンヌ・フリーデンlund (Marianne Frydenlund) は、次のように締めくくりました。「AvanciのEV充電器プログラムは、モノのインターネットのために開発されたエキサイティングな新ソリューションであり、Easee、Eaton、GAROの各社を最初のライセンシーとして迎えることができ、嬉しく思う。

IoT企業と新たなビジネスチャンスについて話し合った際に、急成長するスマートEV充電器市場での技術共有を簡素化する必要性が明らかになり、当社の最初のライセンシーとライセンサーは、積極的に意見を提供してくれた。今後さらに多くの企業の参加を期待したい」

AvanciのEV充電器プログラムの詳細はavanci.com/EVchargerをご覧ください。

Easee 社について

Easee 社は、天然資源を必要以上に使用しないことにコミットしています。現在、ライフサイクル・アセスメント (LCA) への取り組みを通じて、フットプリントの継続的な削減と向上を目指しています。

当社の製品は、ノルウェーとスウェーデンで設計および組み立てを行っています。いずれも、未来の送電網（既存の発電能力を最大限に活かしつつ、より効率的な配電を行う送電網）に必須の製品です。

www.easee.com

GARO 社について

GARO AB (publ) Corp. (登録番号 556071-7772) は、電気設備市場向けの革新的な製品およびシステムを自社ブランドで開発、製造、販売する企業です。配電製品、E-モビリティ、プロジェクト事業、仮設電源の分野で、電気の安全性、使いやすさと持続可能性を重視した完全なソリューションをお客様にご提供しています。創業 1939 年、本社をスウェーデンのグノショ (Gnosjö) に置く GARO 社は、今や 7 か国で約 500 人の従業員を擁するグローバル企業となりました。スウェーデンのグノショとヒラーストルプ (Hillerstorp)、ポーランドのシュチェチン (Szczecin) に生産拠点を置き、ナスダック・ストックホルムに「GARO」のティッカーネームで上場しています。

www.garo.se

Avanci について

Avanciは、特許技術の共有はもっと簡素化できるはずだと考えています。

ライセンサーまたはライセンシーの所有や管理の下にないグローバルな独立仲介企業として、さまざまな業界が交差する場で活動しています。

当社のワンストップソリューションは、ライセンス供与プロセスにおける効率、利便性、予測可能性が高まるように設計されています。

Avanciは2016年以来、自社のライセンシングプラットフォームを通じたコネクションを構築することで革新性を推進し続けており、世界経済フォーラムの「グローバル・イノベーター・コミュニティ」に選出されました。

www.avanci.com

メディア向けお問い合わせ先:

Easee社

Martin Langeland

media@easee.com

GARO社

Niklas Rönnäng,
GARO E-mobility CEO
niklas.ronnang@garo.se
+46 706 98 09 05

Avanci
Mark Durrant
マーケティング & コミュニケーション担当バイスプレジデント
media@avanci.com
+1 (469) 480-2558 / +44 7875 276867